

## 美しい日本の歴史的風土100選に角館の武家屋敷

古都保存法施行40周年を記念し、次世代に継承すべき美しい日本の歴史的風土が良好に保存されている全国の事例を選定する「美しい日本の歴史的風土100選」に本市角館が選ばれ、3月2日に東京都内で認定証の交付がされました。

この選定には全国から698件の推薦があり、本県からは角館を含む3件が推薦されました。選定では100選の他、特別枠として世界文化遺産指定地域等に指定されている奈良県斑鳩町等47件や準100選として北海道札幌市等116件も選定されました。

選定には、武家町の佇まいが残されていることその他、町並みを守る会や自主防災会等地元のみなさんが積極的に保存活動を展開している点も大きな要因となりました。

これを契機に更に歴史的風土が、地域の皆さんによって守り伝えられ、より素晴らしいものへ育まれていくことを期待したいものです。



認定書を受け取る石黒市長

## 定住人口3万人を目指して 定住対策懇談会

本市では昨年策定した「仙北市総合計画」で、主要課題として「定住対策プロジェクト」を重点プロジェクトの一つとし、定住人口3万人のまちづくりを推進しています。

これを受け、本市の定住対策を多面的に検討し定住促進に役立てようと、2月28日、角館町樺細工伝承館を会場に「定住対策懇談会」の第1回会議が開催されました。

委員は公募を含む12名で構成され、平成20年度末までの任期中、定住人口の確保、若者の定住対策、子育て支援対策、団塊の世代受入等について審議することとしています。

今回委員に任命された方々は、下記のとおりです。(敬称略)



浦山清悦(田沢・座長)・下田三千雄(白岩・座長代理)・三浦陽一(神代)・大石美貴子(小勝田)  
鈴木重憲(上桧木内)・伊藤悟(生保内)・五井隆芳(小館)・村上新子(桧木内)・千葉薫(生保内)  
門脇彰一(小山田)・境田幹正(下菅沢)・永山仁(西長野)

## おめでとうございます 白寿(99歳)のお祝い

2月19日に角館町岩瀬の白旗正二さん、2月21日に角館町山谷川崎の黒澤喜一さんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からそれぞれお祝いと花束が贈呈されました。



ゲートボールやグラウンドゴルフ、鮎釣りも現役という元気な白旗さん



牛の世話が生きがいと元気に話す黒澤さん